

北海道総合教育大綱
(平成30年4月策定)

「その先の道を切り拓く北海道人」
・北海道に思いを寄せる
・社会で自立し共に支え合う
・未来を切り拓く

学校教育目標

◇最後まで意欲を持ち、集中して学ぶ子
よく考え、熱心に学ぶ子ども (知)
◇美しさに感動し、素直で思いやりのある子
明るく、思いやりのある子ども (情)
◇自分で正しく判断し、実行する子
正しいことを進んでする子ども (意)
◇生命を尊重し、心身ともにたくましく忍耐強い子
健康で、がまん強い子ども (体)

苫小牧市教育大綱
(平成27年10月策定)

「未来の社会をつくるひとづくり」
・一人一人のニーズに応じた
確かな学力をたくむ教育活動の充実
・豊かな人間性と健康な体の育成
・学校・家庭・地域社会が連携した
信頼される学校づくりの推進
・家庭、地域で子どもを育てる
環境づくりの推進
・郷土の良さを生かした
潤いのある生涯学習の推進

【基本理念】

- (1) 学校は、子どものためにある。
- (2) 学校は、子どもの学び場である。
- (3) 学校は、子どもの夢を育む場である。
- (4) 子どもに視点を据えた教育活動を精力的に推進する。
- (5) 学習指導要領の趣旨を生かし、魅力あふれる教育活動を推進する。
- (6) 教育愛と信念・情熱をもって、資質向上を目指した実践活動をする。
- (7) 厳しさの中にも優しさや愛情を持った指導をする。
- (8) 基礎・基本の確実な定着と活用力を育てる授業や学習活動の創意工夫をする。
- (9) 学級・学年・学校に文化の創造を。
- (10) どの子にも居場所のある学校づくりを。

今年度の取組の重点

- (1) 思いやりと温かさのある言動を心掛け、豊かな心を育む教育の充実 (未来の社会をつくる人づくり)
- (2) 夢や目標をかなえる学力の向上 (学ぶ意欲と確かな学力)
- (3) たくましい体力や運動習慣の向上を図る
- (4) 様々な研修活動の推進 (専門性を高める指導方法)
- (5) 経営参画意識の高揚と服務規律の保持
- (6) 特別支援教育の充実と推進 (個々のニーズに応じた教育)
- (7) 危機管理の充実 (子どもが安全に・安心して生活できる学びの場づくり)
- (8) 家庭地域と「特色ある教育」「開かれた学校づくり」の推進
- (9) 食育の推進 (望ましい食習慣、健康の保持増進)

【めざす「学校像」と「こども像」】

- (1) **明るい学校**
・明るく、友だちや教職員と挨拶ができる子ども
- (2) **学ぶ楽しさのある学校**
・進んで学び、家庭学習にも取り組む子ども
- (3) **落ち着いた学校**
・進んで読書に取り組み、話をしっかり聞くことができる子ども
- (4) **一人一人を大切に作る学校**
・いじめはしない、させない、一人一人のよさを認め合う子ども
- (5) **歌声が響き合う学校**
・歌うことを楽しみ、しっかりと歌いけることができる子ども
- (6) **きれいな学校**
・協力して清掃活動を行い、きれいな環境に心がける子ども
- (7) **時間を大切にする学校**
・学習と遊びのけじめをつけることができる子ども

子どもにとって
「子どもが学びたいと思う楽しい学校」
親にとって
「親が学ばせたい信頼できる学校」
教師にとって
「教師の豊かな発想を生かした働きがいのある学校」

◆ 具体的取組事項 ◆

1 学ぶ意欲と確かな学力を育成する取組
(重点 (2) (4) (6))

考える力を育む授業改善

- ・苫小牧市共通取組事項 (焦点化、イメージ化、視覚化、主体的な学び、交流) の推進
- ・共通、一貫、徹底した学習規律の確立

★児童アンケート「授業がわかる」の回答を60%以上

家庭と協力した家庭学習

- ・家庭学習の「見える化」(展示・掲示) による質の向上
- ・2冊ノートによる家庭学習指導の充実

★家庭学習「学年×10分+10分」の実施状況を80%以上

図書に親しむ読書活動

- ・朝読書や読み聞かせによる読書機会の充実
- ・各教科における図書を活用した授業の充実

★学校図書館の年間貸出数を20000冊以上

個のニーズに応じた特別支援教育

- ・交流および共同学習の充実
- ・特別支援教育支援員による個別支援の充実

★通常学級教員の特別支援学級における給食指導を各2回以上

2 健康な体と豊かな心を育む取組

(重点 (1) (3) (9))

いじめ・不登校の未然防止

- ・「いじめを考える日」による自己有用感の獲得
- ・兄弟学年交流の充実

★児童アンケート「よいところがある」の肯定的回答を80%以上

道徳的実践力の伸長

- ・全学級における道徳授業の公開
- ・家庭とともに育む道徳の実践

★児童アンケート「自分だったらどうするか考えている」の回答を70%以上

日常的な体力づくり

- ・主体的に運動できる環境づくり
- ・体育授業における運動量の確保

★新体力テストの「50m走」「シャトルラン」を全国平均以上

望ましい食習慣の形成

- ・食事のマナーを習得させる給食指導
- ・「食べること」に関する指導の充実 (栄養教諭による授業)

★児童アンケート「毎日、朝ご飯を食べている」の回答を85%以上

3 チーム泉野による保護者・地域に信頼される学校づくり
学校力の向上

- ・人材育成 (年齢、経験年数に応じた力量)
- ・教師力 (資質・能力) の向上
- ・組織力 (校務部・学年) の強化

家庭・地域との連携

- ・学校支援ボランティア本部の充実
- ・「学びの3か条」の推進による学習・生活習慣の確立

(重点 (5) (7) (8))

近隣学校との連携

- ・学校教育力向上エリア会議の充実
- ・3校交流会の開催 (澄川小・啓明中)